

平成12年6月5日
林 野 庁

水源林及び山村(特定中山間)の整備のあり方に関する検討会の開催について

下記により、学識経験者等からなる第1回水源林及び山村(特定中山間)の整備のあり方に関する検討会が開催される予定ですので、お知らせします。

記

1 趣旨

近年、森林の公益的機能の発揮に対する国民の要請が益々高まる中で、採算性の悪化等林業を巡る厳しい状況により、手入れがされず放置された森林等が問題となるとともに、森林と林業従事者の存立基盤である山村の停滞が懸念されている。

このような中で、昨年7月の森林・林業・木材産業基本政策検討会報告において、公的セクター等による森林整備のあり方の検討、農林業の振興等に資するための緑資源公団の事業の積極的活用等の必要性が指摘されている。また、緑資源公団は平成11年度より森林と農用地を一体的に整備する特定中山間保全整備事業を実施することとなった。

こうした森林・山村の状況、特殊法人の整理合理化に関する累次の閣議決定等を踏まえ、緑資源公団による公益的機能の発揮の要請が高い水源林の整備、農林業の総合的な振興が必要な山村の整備等のあり方に関する検討会を開催する。

2 日時及び場所

第1回 平成12年6月5日(月)14時～16時

三番町共用会議所(千代田区九段南2丁目1番5号)

3 検討会委員

井原 俊一	(財)森林文化協会編集長
北村 昌美	山形大学名誉教授
工藤 裕士	(財)林野弘済会常務理事
小林 洋司	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
坂田 祇彦	熊本県林務水産部次長
佐藤 洋平	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
松島 昇	(財)自然環境研究センター上席研究員

(問い合わせ先)
林野庁指導部基盤整備課
03-3502-8111(内線6334)
03-3591-5893(直通)
担当: 矢野, 洞田貫